第12号
平成15年7月15日

生涯学習の窓

富山大学生涯学習教育研究センターニュース

富山大学地域連携推進機構

大学開放の組織的・効率的でわかりやすい形

生涯学習の考え方として、「学びに年齢制限を設ける必要はない」「いつでも、どこでも豊かに学ぶ環境づくり」、という理念があります。大学では、「大学開放」事業として様々な教育サービスが展開されるようになりました。大学は、国公・私立を問わず、「地域社会にいかなる形で根ざしていくのか」ということがますます問われる時代になっています。

今年５月16日、富山大学地域連携推進機構（機構長：塩澤和章副学長）が本学に設置されました。さらに自治体との連携をすすめる組織としては初の地域連携推進協議会が６月24日発足しました。そこでは、（１）学びが創る街の賑わい事業（サテライト・オフィスを設置し、一般市民の学習支援を充実したものにします）、（２）ノーベル街道-知の出発（たびだち）支援事業（小・中・高校教育に大学が連携します）（３）日本海・とやまフィールドミュージアム事業（地域のよさ、文化的な個性を引き出し、理解を深める事業を展開します）（４）水恵の都・富山の地域創り事業（富山地域の豊かな河川・自然を生かし、まちづくりを支援します）、といった事業提案がなされました。大学開放の組織的・効率的な取り組みの「第１歩」が踏み出されたことになります。これを期に、一層円滑な連携事業が進められることと思われます。とりわけ、従来の部局ごとの取り組みを積極的に評価し、さらに、これらの事業を機構が統括することで外部からわかりやすい「地域貢献」ＰＲのチャンスという面もあります。

これらの構想には、いくつか注目すべき点があります。一つは、「高・大連携」の事業です（既に高・大連携の事業が他大学でなされているところですが）。高齢者や勤労者、主婦として学ぶ環境の充実もさることながら、富山大学で学びたいと考えている高校生を想定した取り組みの可能性があります。富大を身近に感じ、高度な教育サービスに入学意欲を高める機会となればこの上ないものです。もう一つは、大学が地域の「地の利」を生かしたまちづくりの取り組みに参画する事業です。ともすれば見失われがちな「地の利」の理解を深め、地域の「再発見」を促す事業に大学が一定の役割を果たすことになります。

とはいえ、こうした事業は大学だけの判断で実施しうるものではとうていありません。地域のニーズとは何なのか、そして大学はどのようにサポートしうるのか。自治体その他との対話を深めながら進める必要があります。今後、大学と地域の「連携」の深まりに期待が高まります。

平成15年度の公開講座

多くの教職員の皆様のご協力により、今年も多くの公開講座が開講されることになりました。以下、前期分（現在実施中）と、後期実施予定分についてご紹介いたします。

【前期】

語学講座	ＩＴ講座
フランス語初級	IT講座(I)Windows入門(土)
フランス語中級１	IT講座(I)Windows入門(日)
初級英会話	IT講座(II)Word
ドイツ語入門	IT講座(III)Excel
入門中国語１	IT講座(IV)PowerPoint
朝鮮語中級	教師のための情報教育実践講座
教養講座	**健康・スポーツ**
芦峅寺の古文書を読む	「からだ気づき」・「体ほぐし」
加賀藩武士の道中記を読む	ゴルフ(初級者)コース
日本語教育(基礎理論編)	**体験講座**
富山の自然とその恵み	コンピュータで地図をつくろう
富山県における日本海研究の方法と課題	楽しいサイエンス＆テクノロジーサマースクール
子どもが生き生きする手づくりおもちゃ指導者養成講座	
あそび力・子ども力	
日常の音と映像を読み解く	
山歩きの楽しみ(その１)	
考古学から探る富山のルーツ	
市町村合併と地域の活性化	

前期公開講座は、まもなく終了します。受講者の感想をみてみると…。

・デジカメを使うのははじめてだったので楽しかったです（ＩＴ講座）。
・古文書からみる歴史は、より身近に歴史を感じることができた（教養講座）。
・オープン・クラスの経験もあるが、それぞれ味があって楽しい（教養講座）
・今後も語学を主体に受講していきたい（語学講座）



【後期】 後期分については、以下の講座を実施する予定です。

語学講座	ＩＴ講座
中級英会話	IT講座(V)PhotoshopElements
フランス語中級Ⅱ	高齢者のためのインターネット活用講座
入門中国語Ⅱ	
教養講座	IT講座(VI)ホームページ
世界と地域のはなし	IT講座(VII)年賀状作成
現代の教育をどう見るか	**健康・スポーツ**
わかりやすいワインのはなし	親子スキー教室
子どもの発達を考える	
山歩きの楽しみ(その２)	
食文化から見たヨーロッパ中世	
アフリカの精霊文化	
中央ユーラシアの民族と歴史	

オープン・クラス

15年度前期分がスタートしました。

市民の高度な学習ニーズを支援する、H15年度前期のオープン・クラスがはじまりました。延べ227人の受講希望者、そして希望科目数としては136科目にも及び、多くの市民の皆様が大学の門をくぐりました(14年度は受講希望者92人、希望科目数は98科目でした)。「試聴」等を経て、実際に受講された方の数字をみても、14年度と比べて、受講生数・開講科目数ともに増加しており、今後の発展に期待がかかります。

以下の図表は、「受講希望段階」の数字と「実際に受講した」段階にわけて、比較したものです。

受講希望段階

学部等	受講者数		延受講者数		科目数	
	H14	H15	H14	H15	H14	H15
教養	35	58	43	79	22	47
人文	30	34	46	52	24	30
教育	37	33	55	49	30	25
経済	8	9	11	16	8	13
経済(夜)	8	14	13	20	8	12
理	3	8	5	10	5	8
工	1	1	1	1	1	1
計			174	227	98	136

受講手続きを済ませた段階

学部等	受講者数		延受講者数		科目数	
	H14	H15	H14	H15	H14	H15
教養	23	45	25	49	15	31
人文	20	26	23	36	15	21
教育	29	26	35	33	21	20
経済	6	3	6	7	4	7
経済(夜)	2	9	2	12	2	9
理	2	4	2	6	2	4
工	1	1	1	1	1	1
計			94	144	60	93

なお、そろそろH15年度後期のオープン・クラスの準備にとりかかる時期にさしかかってきました。各学部の先生方、教養教育実施機構に携わる先生方には、より多くの科目を開放していただきますよう、ご協力願います。

新しいＰＲの試み

市内電車中吊り広告を利用して

前年度の「大学開放推進懇話会」で、「新しいPR方法はないものか」という議論がなされました。そこで出されたのが、「富山で長年親しまれている、市電の中吊り広告のスペースを利用してはいかがか」というものです。

さっそく、富山地方鉄道と協議し、実現することができました。ご協力いただいた富山地鉄、ならびに原稿を準備していただいた皆様方には、心より感謝申し上げます。



会議報告

第2回生涯学習教育研究センター運営委員会(持ち回り)

開催日時　平成14年12月26日

議　　題　生涯学習教育研究センターに係る法人化準備に伴う中期計画について

第3回生涯学習教育研究センター公開講座専門委員会

開催日時　平成15年１月22日(水)　13:30～14:12

議　　題　平成15年度公開講座等の実施計画について

第4回生涯学習教育研究センター公開講座専門委員会

開催日時　平成15年２月24日(月)　13:30～14:07

議　　題　平成15年度公開講座等の実施計画について

第4回富山大学大学開放推進懇話会

開催日時　平成15年２月５日(水)　14:00～16:00

議　　題　富山大学大学開放の在り方についての評価と提言

発行：富山大学生涯学習教育研究センター／〒930-8555富山市五福3190／TEL076-445-6956／FAX076-445-6960